

長野県 高校入試情報

令和7年度長野県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問は4問だが、大きく2つに分かれているため、実質8問である。

●出題傾向について

○問題文・問題数ともに多く、読解力や総合的な理解力、思考力が必要とされる。
○用語記述や短文記述、計算問題も出題されている。

★長野県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 計算問題の出題

・計算問題が比較的多く出題されている。基本公式をしっかりおさえておく必要がある。

新研究で対策！

- 「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。
- 「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組めます。

■ 思考力問題の出題

・思考力が必要な問題が比較的多く出題されている。いろいろな総合問題にふれておく必要がある。

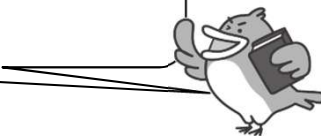
新研究で対策！

- B問題では、最新入試問題で思考力問題の練習ができます。
- 「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

★新研究で出題した長野県の入試問題(令和7年度)

- ◆p.59 大問3「酸化銀の加熱」 ◆p.77 大問1「蒸散量」 ◆p.155 大問3「金星の見え方」
- ◆p.198 大問1「活用問題 B」

令和7年度長野県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★長野県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1 年 内 容	植物のなかま		●		
	動物のなかま				
	物質の区別、気体の性質	▲		●	●
	水溶液の性質	▲	▲		▲
	物質の状態変化	●			
	光の性質			●	
	音の性質/力のはたらき	▲	●		▲
	火山と地震	●		▲	▲
	地層と過去のようす			●	●
	物質の分解、原子・分子	▲		●	●
2 年 内 容	物質の化学変化～酸化・還元、化学変化と熱～		●	▲	
	化学変化と物質の質量				▲
	生物と細胞/光合成と呼吸			●	
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	▲	●	▲	●
	消化と吸収				
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ				
	気象観測と空気中の水蒸気		●		
	天気の変化		▲	●	
	電流の性質				●
	電流のはたらき	●	●		●
3 年 内 容	水溶液とイオン、電池とイオン		●		
	酸・アルカリとイオン				
	生物の成長とふえ方				●
	力と運動	●		●	
	仕事とエネルギー				●
	いろいろなエネルギー				
	天体の動きと地球の自転・公転	▲			
	太陽系と惑星		●		●
	自然界のつり合い	●		●	
	科学技術と人間/自然と人間				
出 題 形 式 別 の 傾 向	大問数	4	4	4	4
	小問数	37	42	35	38
	記号解答	9	16	12	17
	短文記述	8	7	9	4
	計算問題	10	9	4	9
	図・グラフ、モデル	0	0	2	0

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。